



きくぐみだより



2021.5 文責 村上紀久美

紫陽花がきれいに色づき始める季節となりました。

梅雨に入り、室内での活動が多くなる時期ですが、子どもたちは体育教室、当番活動、ハーモニカ、ワークなど様々な活動に意欲的に取り組んでいます。

また、梅雨の晴れ間に園庭に出ると、ダンゴムシ探しや泥んこ遊び、鬼ごっこなど、元気いっぱい遊んでいます。

疲れが出やすい時期でもありますので、健康観察を十分に行い、室内の換気、消毒などの衛生管理の徹底に努めながら、安心して子どもたちが活動できる環境づくりをしていきたいと思えます。

がんばっています！！

きく組になって、新しく増えた活動です。

ハーモニカ・・・音によって色分けしたシールを見ながら音を出しています。

「レ」「ファ」など、吸う音が難しいのですが、音が重ならないように「小さいお口で優しく」を意識して頑張っています。

体育教室・・・毎週、楽しみにしている活動の1つです。マット、鉄棒、跳び箱ボールなど、意欲的に取り組んでいます。体操座りで待つ姿勢も頑張っています。

「かず」のワーク・・・鉛筆を使うので、勉強している気分になっているようです。鉛筆の持ち方も確認しています。友だちに教えてあげたり会話を楽しみながら取り組んでいますよ。

今後、鍵盤ハーモニカの活動も感染症対策に気を付けながら取り入れていこうと思っています。

～水筒を清潔に使いましょう～

気温が上がり、水筒のお茶を飲んで水分補給をする回数が増えてきました。

水筒をよく見てみると、コップの内側・中蓋キャップ・水筒の中に茶渋が残っていることがあります。溜まった汚れから、細菌が繁殖して食中毒や水あたりの原因になります。

水で流しただけでは汚れはきれいに落ちません。洗剤、台所用の漂白剤などを使用し、きちんとお手入れをして、安心・安全に使っていきましょう。